

ハイブリッドモードのコンテンツスイッチング モジュールのアップグレード

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[主なタスク](#)

[タスク](#)

[手順説明](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

コンテンツ スイッチ モジュール (CSM) は、Catalyst スイッチのハイブリッドモードとネイティブモードの両方でサポートされています。Catalyst でハイブリッド OS を実行する場合、外部の TFTP サーバを使用して CSM をアップグレードすることはできません。CSM をアップグレードする唯一の方法は、MSFC のブートフラッシュを使用する方法です。

この資料はハイブリッドモードの CSM をアップグレードするために情報を提供したものです。

前提条件

要件

この設定を開始する前に、次の要件が満たされていることを確認してください。

- [CSM リリース ノート](#)を参照して下さい。現在のバージョン メモのアップグレード手順は Native IOS のため (2004 年 3 月 1 日現在で)、ハイブリッドです。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- MSFC および Policy Feature Card (PFC) のスーパーバイザ 1A
- MSFC2 のスーパーバイザ 2
- Supervisor 720

